

意見第1号

令和2年6月19日

綾部市議会議長 高橋 輝 様

提出者 綾部市議会副議長
森 義 美
賛成者 綾部市議会議員
種 清 喜 之
荒 木 敏 文
搦 頭 久美子

新型コロナウイルス感染症対策に係る意見書

上記の議案を、別紙のとおり綾部市議会会議規則第14条第1項の規定により提出します。

新型コロナウイルス感染症対策に係る意見書

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が、5月25日によりやく全面解除となり、学校の再開や休業要請の緩和などが行われ、社会経済活動再開への取り組みが徐々に進んでいる。しかしながら感染第二波の懸念が国内でも数か所で見られ、今なお厳しい警戒や感染対策が継続しているところである。

今回の感染症は、休業要請や外出自粛要請、学校教育における臨時休校要請などによって、経済活動だけでなく多くの国民の生活・雇用・医療・教育などあらゆる分野に深刻な影響を及ぼし、その影響は我が国のみならず世界的に拡大している。

それらを踏まえ、新たな脅威である新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図りつつ、「新しい生活様式」を定着させる中で、日常の生活を取り戻す各種の取り組みを進める必要がある。

国におかれては、この間、地方自治体と共に取り組まれてきた新型コロナウイルス感染症対策に加えて、更なる有効な対策を実現されるとともに、日常の一日も早い回復に向けて、次の事項について、強く要望する。

1 検査体制の充実

検査キットの早期開発及び供給体制の確立と各都道府県によるPCR検査体制の確立への支援を行うこと。

2 医療・介護提供体制の確保及び治療薬、ワクチンの早期開発

感染拡大を踏まえ、医療・介護提供体制の確保のため、自治体が行う必要な資機材や設備導入、医療・介護従事者への手当や増員等の施策に対する財政措置を行うとともに、速やかな治療薬及びワクチンの開発に向けた取り組みを行うこと。

3 中小企業者や個人事業者等への支援制度等の充実

休業要請が延長となったことから休業補償の追加、事務所・店舗の固定経費である家賃、リース料等に対する支援、雇用確保のための雇用調整助成金の増額、国の持続化給付金の要件緩和などを行うとともに、更に地域の実情に応じて実施する自治体の支援策に係る財政支援を行うこと。また令和3年度以降も、地域経済の回復に向けた継続的な取り組み及び支援策を実施すること。

4 学校教育及び子育て環境の充実と生活支援

臨時休校による学習の遅れからくる学力低下や学習環境の差による格差の拡大が懸念されていることから、教職員の更なる充実とともに、世界から遅れている我が国ICT教育の充実へ向けての自治体に対する更なる財政支援を行うこと。

さらに、コロナ感染症対策の影響を受け非常に厳しい家庭環境にある要保護・準要保護等の生活困窮世帯に対する継続的な教育・生活支援を行うこと。

5 自治体への財政支援と財源確保

各地方自治体においては、緊急に必要な対策を実施しているが、地域経済への影響は避けられず、地方税の減収や延納等が見込まれ、更に地方財政を圧迫することが予想される。そのため、新型コロナウイルス感染症対応の地方創生臨時交付金のさらなる増額等、財政支援を行うとともに地方交付税等による財源の確保を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年6月19日

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・財務大臣・総務大臣・
文部科学大臣・厚生労働大臣・農林水産大臣・経済産業大臣・
国土交通大臣・内閣官房長官・内閣府特命担当大臣 宛

綾部市議会議員 高 橋 輝